

ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

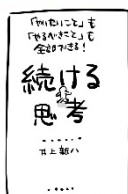


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

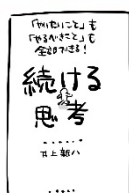


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて
ズレてしまったときは、
Bや2Bなどの柔らかい
鉛筆の芯をジッパーの
務歯（金属のギザギザ）
にこすりつけます。
鉛筆の黒鉛は固形潤滑
剤として働くため、油
のようにホコリを吸着
して固まる心配もな
く、滑らかに動くよう
になります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

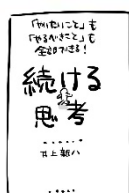


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

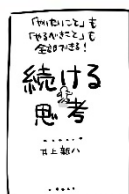


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

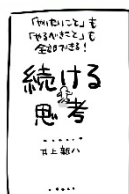


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識



今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

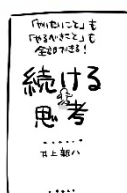


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

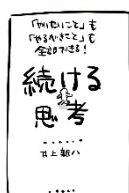


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

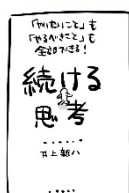


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

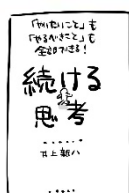


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

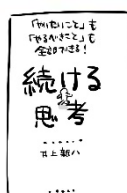


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

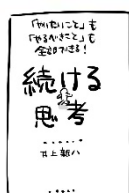


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

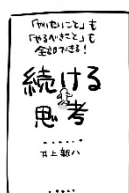


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

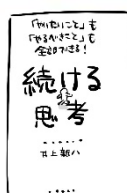


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

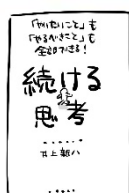


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

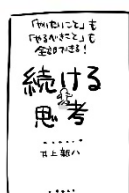


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

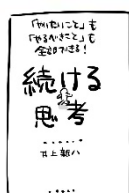


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

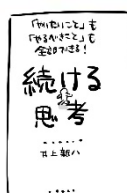


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

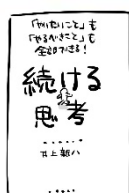


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

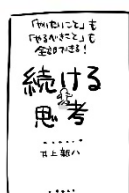


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

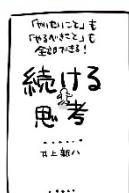


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて
ズレてしまったときは、
Bや2Bなどの柔らかい
鉛筆の芯をジッパーの
務歯（金属のギザギザ）
にこすりつけます。
鉛筆の黒鉛は固形潤滑
剤として働くため、油
のようにホコリを吸着
して固まる心配もな
く、滑らかに動くよう
になります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識



今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

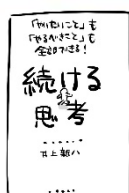


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じても、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

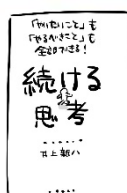


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じても、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

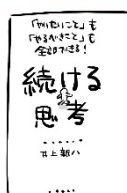


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて
ズレてしまったときは、
Bや2Bなどの柔らかい
鉛筆の芯をジッパーの
務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。
鉛筆の黒鉛は固形潤滑
剤として働くため、油
のようにホコリを吸着
して固まる心配もな
く、滑らかに動くよう
になります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

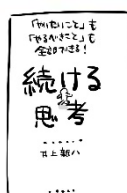


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

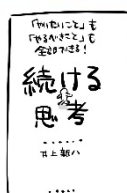


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

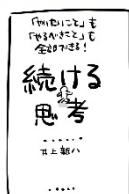


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて噛んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本質は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

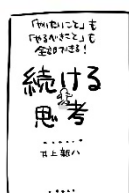


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識



今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

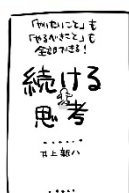


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

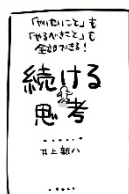


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて嚙んでしまったときは、Bや2Bなどの柔らかい鉛筆の芯をジッパーの務歯（金属のギザギザ）にこすりつけます。鉛筆の黒鉛は固形潤滑剤として働くため、油のようにホコリを吸着して固まる心配もなく、滑らかに動くようになります。



ヤマダ会計ニュース

11月号 vol.107

税理士法人 ヤマダ会計

「認定 経営革新等支援機関」



〒 432-8021

静岡県浜松市中央区佐鳴台一丁目6番11号

TEL: (053) 448-5505 FAX: (053) 448-6269

<https://www.yamadakaikei-go.jp/>

蛇口をひねるとカルピスが出てくる「カルピスじゃぐち」。子どもの頃に夢見た光景が、ホテルや施設向けのサービスとして本格事業化されました。中身はおなじみのカルピスでも、蛇口から注ぐだけで特別な体験になる。新商品を作らなくても提供の仕方を変えれば新しい価値になるという、ワクワクする事業展開ですね。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識: 【個人所有の資産を売却して利益が出たら?】

個人が所有する資産を売却して利益が出た場合、原則として「譲渡所得」の対象となります。ただし、家具や衣服、通勤用の自動車など「生活に通常必要な動産」の売却による所得は非課税です。一方、生活用であって



も1個または1組の価額が30万円を超える貴金属や書画・骨とう品などの売却益は課税対象となります。さらにゴルフ会員権など趣味や娯楽目的の「生活に通常必要でない資産」の売却益も同様に課税されます。総合課税の譲渡所得は、原則として「譲渡価額－(取得費＋譲渡費用)－特別控除額(最高50万円)」で計算します。所有期間が5年を超える資産は長期譲渡所得となり、課税対象はその2分の1となります。短期・長期の両方の譲渡益がある場合、特別控除はまず短期から差し引きます。なお

土地や建物などの不動産の譲渡は分離課税となり計算が異なります。また資産の売却で損失が生じて、原則として給与所得など他の所得との損益通算はできないのでご注意ください。

世界の偉人伝

今月の偉人: 【ショーペンハウアー】

アルトゥール・ショーペンハウアーは19世紀のドイツの哲学者です。裕福な商人の家庭に生まれ、商業教育を受けますが父の死後、ベルリン大学で哲学研究を開始しました。西欧哲学を研究した後、インド哲学を学び、東洋思想を取り入れました。世界の本质は「盲目的な意志」と捉える悲観主義を提唱し、ニーチェやワグナーに影響を与えました。「幸福は蜃気楼である」で始まる人生論『幸福について』では煩悩からの解脱を説いています。内面の富や精神性を重要視した人だったのです。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【a whale of a】

映画『ゴジラ-0.0』が11月3日に公開されます。ゴジラは“Godzilla”とつづり、発音は「ズィ」に強勢をおき「ガズズィラ」といいます。『ゴジラ』は「ゴリラ」と「クジラ」を合体して付けられた名前だとか。「ゴリラ」は英語でも“gorilla”ですが(「リ」に強勢)、「クジラ」は“whale”(ウェイル)です。これを使った慣用句に“a whale of a”「途方もなく大きな〇〇・素晴らしい〇〇」があり、“We had a whale of a time!”は「私たちは最高に楽しい時間を過ごしました!」の意味です。



今月のトピック：【猫の印鑑「ねこずかん」】

「ねこずかん」は猫のデザインに名前を入れられるオーダーメイドの印鑑です。倒産寸前だった大阪の印鑑メーカーを救ったねこずかんは2016年に登場、その後のシリーズは犬や花鳥、キャラクターやアニメとのコラボで60種類以上を展開し販売数は17万本に及びます。伝統的な風習と職人芸が大ヒット商品に開花した、胸熱の好例です。



才人の言葉

傷ついたのは
生きてたからである

昭和史の資料ともいえる『高見順日記』で知られる作家・高見順の言葉。年を重ねたのも、心や体が傷ついたのも、あなたが今日まで無事に生きてこれたからである。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【「売り上げ」より優先したもの】

丸亀製麺はこの夏、一部の店舗を除く全国の店舗を休業しました。その理由は売り上げ不振などではなく、従業員が家族や大切な人と過ごすための「丸亀ファミリーホリデー」。昨年に続く取り組みです。飲食店にとって1日店を閉めるのは小さな決断ではありません。これまでは「お客さま第一」を考えれば、できるだけ店を開けることが大切だと考えられてきました。しかし人手不足が続く今、お客さまだけでなく働く人にも目を向けた経営が求められています。丸亀製麺が掲げたのは、従業員の心身のリフレッシュに加え、家族や大切な人と過ごす時間を作ること。そのため単に休暇の取得を促すのではなく、店そのものを休業しました。忙しい現場では「休んでください」と言われてもなかなか休みづらいものです。ならば会社側が全員で休める環境をつくる。制度だけでなく、仕組みで休みを実現したわけです。運営するトリドールグループは、従業員の幸福感を重視する「心的資本経営」を掲げています。1日の休業は

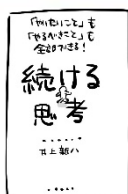


売り上げだけを見ればマイナスでも、人材の定着や採用、企業への信頼まで含めれば見え方はまったく変わります。さらに興味深いのは、この休業が単なる福利厚生ではなく企業からのメッセージにもなっていることです。「従業員を大切にします」と言葉で掲げる企業は少なくありませんが、実際に店を閉めるとなれば話は別です。働く人を大切にする姿勢を「1日の休業」という目に見える形で示す。そこには売り上げだけでは測れない企業の信頼づくりがあります。休むことはコストではなく、企業の姿勢を伝える投資にもなり得る時代ですね。

トナリの本棚

【続ける思考】

ブックデザイナーとして有名な井上新八の著書。習慣化を豊富なエピソードで紹介しています。できるサイズで小さく積み重ねる仕組みを学べる一冊です。



ファスナーが固くて
ズレてしまったときは、
Bや2Bなどの柔らかい
鉛筆の芯をジッパー
の務歯（金属のギザギ
ザ）にこすりつけます。
鉛筆の黒鉛は固形潤滑
剤として働くため、油
のようにホコリを吸着
して固まる心配もな
く、滑らかに動くよう
になります。

